熊谷市
記者クラブ取材情報

令和　4年8月29日発表
担当課:学校教育課

タイトル

「暑さ対策」通学で日傘をさそう事業
暑さに負けるな！熊谷の元気な小学生を応援します！

1. 日時　令和４年９月５日（月）から

2. 場所　各小学校及び市役所６階（学校教育課窓口）

3. 事業概要

【目的】市内在住の小学校児童に対し、熊谷市オリジナルの晴雨兼用傘を配布します。
【内容】
・傘の長さ55㎝、重さ365g程度、黄色、グラスファイバー製、手開き式、UVカット率99％以上、遮光率99％以上、熊谷市オリジナルロゴマーク（スクマム）入りの仕様です。
・登下校時や屋外での活動時に日傘を活用することにより、児童の熱中症対策及びコロナ対策を行います。
・市内小学校に在籍する児童は学校を通じて配布します。また、市外の小学校へ通学する市内在住児童については、こども医療費受給資格証など対象児童と住所がわかるものを確認させて頂き、市役所６階学校教育課窓口で配布します。
【経緯】
・熊谷市立小学校では令和２年度（2020年）から、熱中症対策とコロナ対策の両立を目的とし、普段使っている雨傘を活用した「傘差し登下校」を実施してきましたが、UVカットや遮光率など雨傘の性能面への心配の声や年々猛暑日が増加している状況に鑑み、市オリジナルの傘を作成・配布することにしました。
【効果・影響】
・児童の熱中症予防や感染予防に効果を発揮するとともに、児童が日常的に傘を活用することで、市民の日傘利用促進への効果が期待されます。

4. 特徴やPRポイント

・熊谷市の学校では、「傘差し登下校」により①日差しから身を守ることができる、②他の人と一定の距離を保つことができる、③他の人と一定の距離を保つことができるので、マスクを外すことができる、④傘を差すことで周囲から目立ち、安全に登下校できる、⑤日ごろから傘を使用することで、突然の雨にも対応できるという５つの効果を期待し、令和２年度から取り組んでいます。

5. その他

・中学校では、「暑さ対策」地域へ発信！中学生サポーター事業を実施し、全ての中学生が取り組んでいます。中学１年生は「暑さ対策セミナー」により、熱中症に関する正しい知識と対処方法を身に付けます。中学２年生は、消防署員の指導によるAED講習の受講、中学３年生は、熱中症予防を啓発するチラシやグッズを作成し、地域の方々へ熱中症予防を呼び掛ける活動を行っています。

※ 資料の有無（　有　・　(無)　）

担当者　教育委員会　学校教育課　内田・大嶋
連絡先　048-524-1111　（内線386）